

### みんなで決める

コミュニケーション / 自己・他者理解

背景：自分の意見を持つこと。意見を臆せず伝えること、人の意見に耳を傾けることの大切さを伝えたい。

#### 1 みんなで決めるとは



- ・自分の意見を伝える大事さを知る
- ・自分の意見の決め方を学ぶ  
それぞれのメリットデメリットをワークシートを使って客観的に考えた上で決める。
- ・みんなに自分の意見を伝える  
どんな伝え方をすればいいのか、  
どんな聞き方をするとみんなが意見をいいやすいのかを学ぶ。
- ・どんな決め方があるかを知る  
よく使う多数決のデメリットも学び、他の手段についても学ぶ。

✔ pptは、なるべく文字が少ないものを用意。画面の切替時間など子どもを飽きさせない工夫がある。対話を盛り込んだ進行なので、参加者の学年に応じて、深度や内容を変更できます。学年混合も対応可。

#### 2 みんなで決めてみる



「消しゴム」「鉛筆」「ノート」からみんなで1つを決めて、それを持って帰れるというワークショップ。全員が納得する1つを決めることの難しさ大変さを知る。決まった時は、1つの大仕事をやり終えたように、自然と拍手と歓声があがった。

✔ 講師がファシリテーターとなって、意見をまとめる助けをする。

✔ 希望の1～3位の順位づけアンケートも取った。

#### 1 市議会にて模擬市議会



現職の市議会議員の方々の協力のもと、模擬市議会を開催。市議会でどういうことが行われているのかを学び、合意形成を多数決ですることの迅速さを感じることができた。その一方で自分の意見が伝わったのか少しの物足りなさを感じるという感想を持った子もいた。

市政に自分たちの意見が反映させていることを知り、自分たちが意見をもち、伝えることの大切さを大いに学ぶことができた。

✔ 議案は「仕事や学校を週4日にするのはどうか」など、子どもたちがイメージしやすいものになっている。

△ 2時間 ▽

△ 2時間 ▽